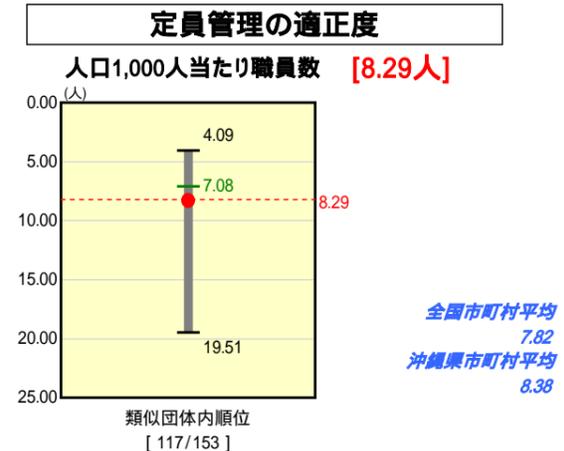
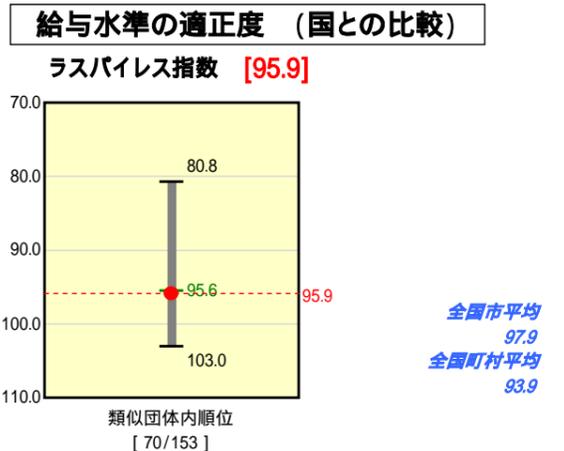
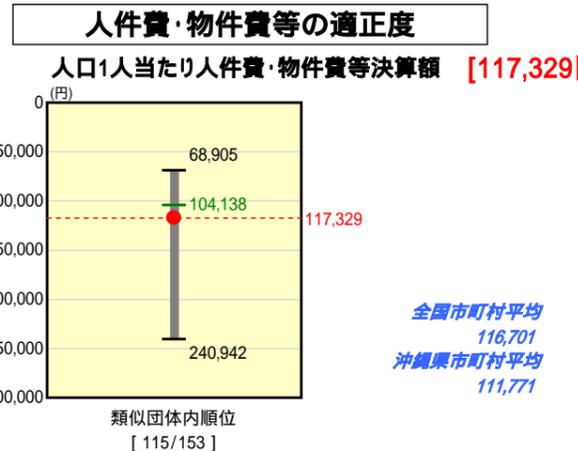
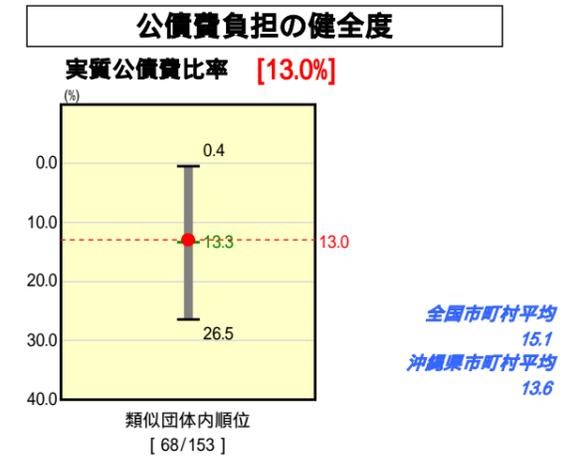
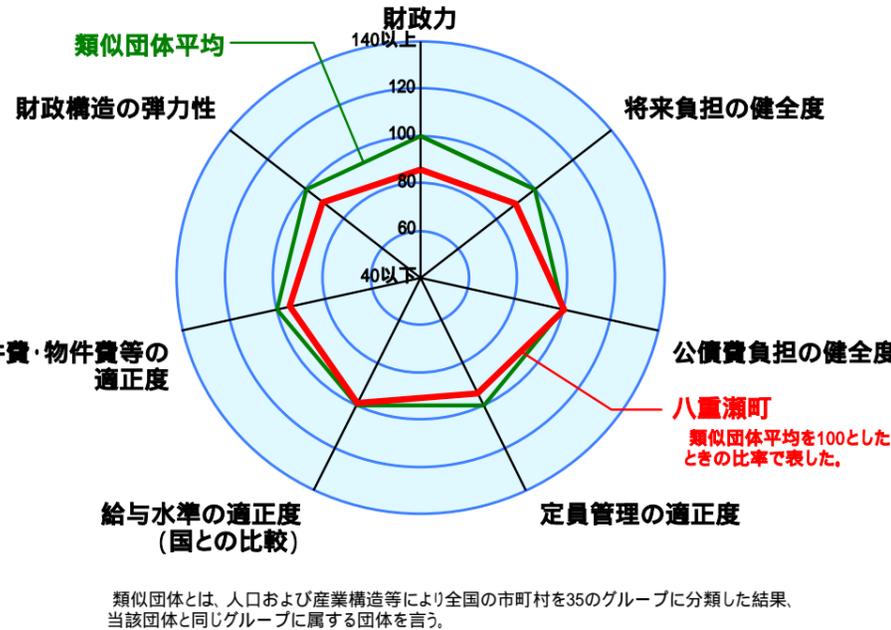
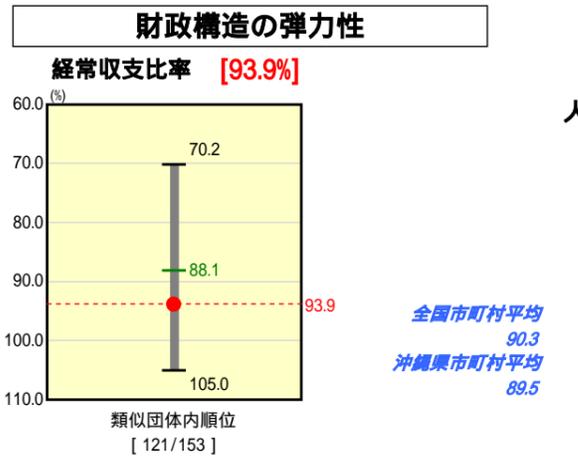
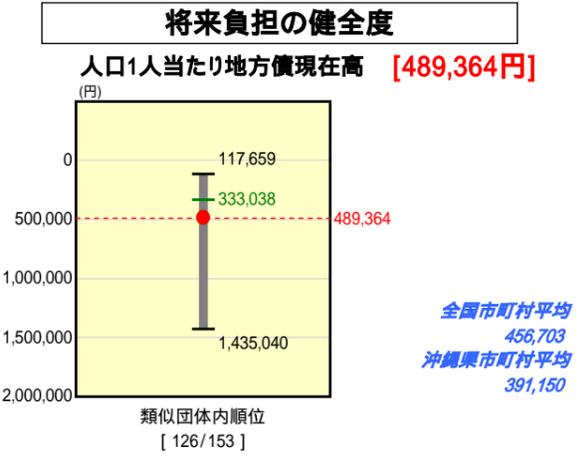
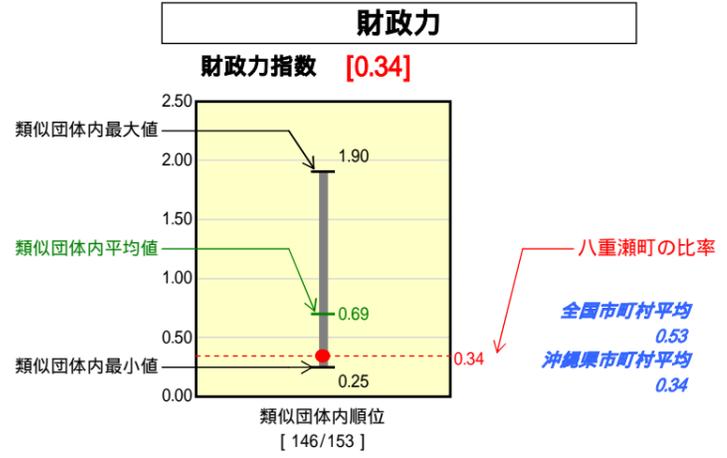


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

沖縄県 八重瀬町

人口	26,406	人(H19.3.31現在)
面積	26.90	km ²
歳入総額	11,308,740	千円
歳出総額	10,898,581	千円
実質収支	340,349	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数: 殆ど横ばいの状況で、全国平均を下回っている町内に中心となる基盤産業に乏しいことから、区画整理地内への企業誘致を通して財政基盤の強化を図り、また歳出の削減、定員管理・給与の適正化、地方税の徴収強化等の取組みを通じて財政基盤の強化に努める。

経常収支比率: 県平均、類似団体平均を大きく上回っており、財政構造の硬直化が進んでいる状況にある。今後も事務事業全般において見直しを行い指定管理者制度の導入、保育所の民営化を図り職員削減(退職者の不補充等)人件費の削減など、行財政改革の取り組み義務的経費の削減に努める。

人件費・物件費等の適正度: 類似団体平均に比べて高くなっているのは、主に物件費を要因としており、保育所の民営化、施設維持管理業委託等の見直しを図るまた、指定管理者制度の導入しコスト削減に努める。

給与水準の適正度(ラスパイレス指数): 国の平均水準にあるが、町村平均を上回っていることから、給与の適正化に努める。

将来負担の健全度(人口1人当たり地方債現在高)県平均、類似団体平均を大きく上回っている。今後の推移を見ると区画整理事業等により増加の傾向にある。行政改革の推進、財政改革を強化を図り新規発行債の抑制を財政の健全化に努める。

公債費負担の健全度(実質公債費比率): 類似団体平均水準であるが、今後も地方債の発行抑制に努め、引き続き水準を抑えるよう努めていきたい。

定員管理の適正度: 類似団体平均を上回っている。今後も「集中改革プラン」の遂行を忠実に実行し適正な管理に努める。